

中小企業景況調査（令和４年４月～令和４年６月）の報告

【調査概要】






- ・調査対象：玖珠町商工会管内 40 事業所
- ・調査方法：経営指導員によるヒアリング調査

【業種別内訳】

業 種	製造業	建設業	小売業	サービス業	合 計
事業所数	5	6	11	18	40

【項目別景況判断】

① 今期の状況（対前年同期比）

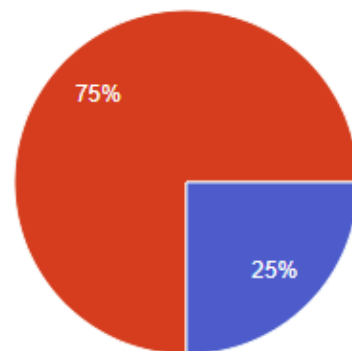
項目	売上高	客数・受注数	従業員数	採算	業況
景況判断					
D I 値	▲30%	▲35%	▲13%	▲38%	▲33%

※D I 値とは 良いと答えた企業の割合から、悪いと答えた企業の割合を引いて計算した値を示す

② 来期（７～９月期）設備投資計画があるか

設備投資計画あり・・・１０者（２５％）

設備投資計画なし・・・３０者（７５％）



③ 経営上の問題点における重要度（令和４年４～６月期）

	選択肢 1 位	選択肢 2 位	選択肢 3 位
重要度 1 位	原材料（仕入商品）価格の上昇	従業員の確保難	設備の不足・老朽化
重要度 2 位	原材料（仕入商品）価格の上昇	製品（商品）ニーズの変化への対応	・人件費の増加 ・民間需要の停滞 ・原材料（商品）の不足
重要度 3 位	・原材料費・人件費以外の経費の増加 ・従業員の確保難 ・製品（商品）ニーズの変化への対応	原材料（仕入商品）価格の上昇	・取引条件の悪化 ・熟練技術者の確保難